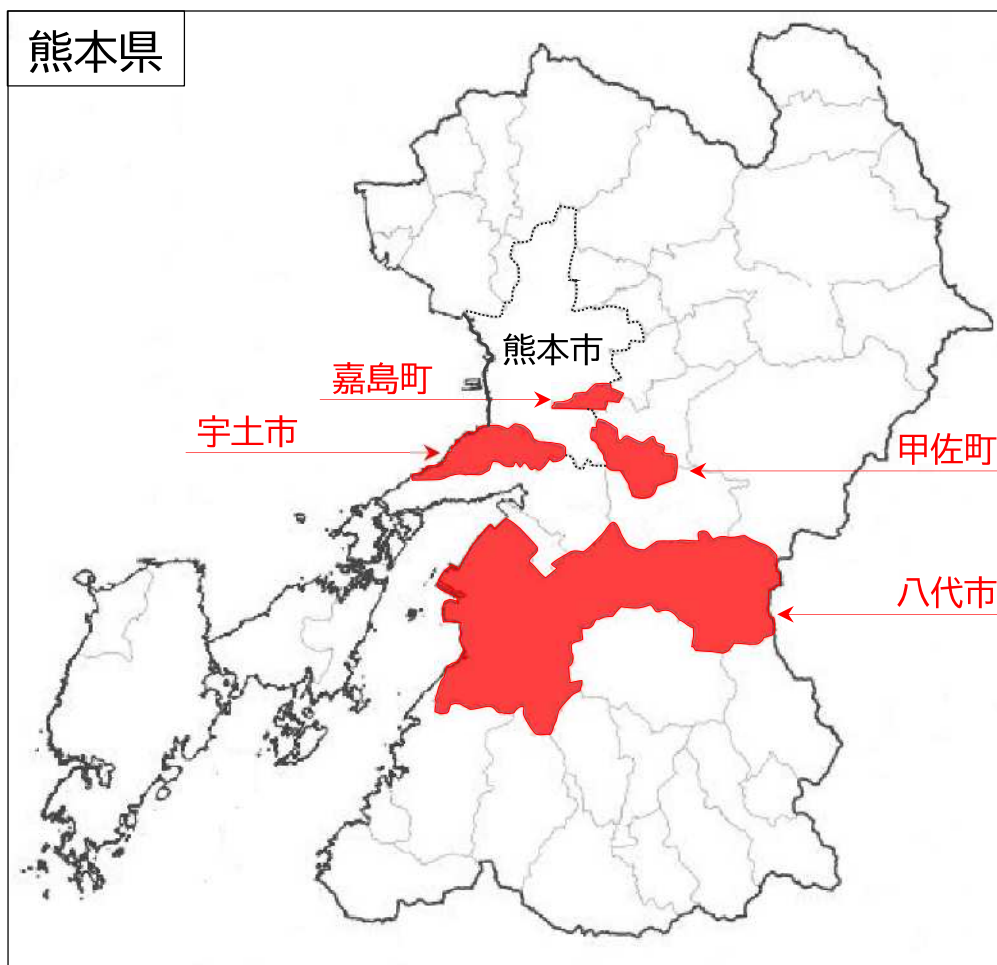


令和8年熊本地震に対する支援について

◆熊本県内上下水道施設被災状況（国土交通省 発表資料より）



【水道施設の被害状況（断水戸数）】

（令和8年8月14日時点）

行政区	当初	現在
熊本市	約20,970戸	0戸
八代市	約25,269戸	約21,862戸
宇城市	約18,000戸	4,098戸
宇土市	約12,200戸	0戸
氷川町	約3,231戸	1,796戸
甲佐町	約500戸	0戸

【下水道施設の被害状況】

○処理場・ポンプ場に大きな被害なし

○管路は軽微な異常あり（7自治体）

※出典：国土地理院

令和8年熊本地震に対する人的・物的支援

◆ 人的支援（上下水道局から延べ78名の職員を派遣（令和8年8月14日時点））

【水道分野】 （公社）日本水道協会からの応援要請に基づき、職員を派遣

- ・ 応急給水活動（熊本県甲佐町 他）
- ・ 復旧支援等活動（熊本県宇土市 他）

【下水道分野】 熊本県からの応援要請に基づき、職員を派遣

- ・ 「下水道対策本部」の本部要員として活動（熊本県庁）
- ・ 下水道管きょ被災調査活動（熊本県宇土市、八代市）

◆ 物的支援

北九州市内の市営住宅等公的賃貸住宅に一時的な緊急避難として入居する世帯に対し、水道料金及び下水道使用料を一定期間、全額免除する。

- ・ 期間：住宅に入居した日から6か月間
※今後の状況に応じて、期間の延長も検討

応急給水活動（8月14日時点）

- | | |
|--------|--|
| ◆派遣先 | 熊本県甲佐町、宇土市 |
| ◆派遣職員等 | 上下水道局職員 のべ18名（第1～4陣）
〔給水車（3トン）1台、物資運搬車両1台、
仮設水槽1基、給水袋（6リットル）2000個〕 |
| ◆派遣期間 | 令和8年7月29日（火）～ |
| ◆活動内容 | 甲佐町開設の給水所にて給水車による応急給水
8月7日甲佐町応急給水完了
8月10日以降宇土市に派遣 |

応急給水活動（甲佐町）



復旧支援等活動（8月14日時点）

【漏水調査等】

- ◆派遣先 熊本県宇土市、嘉島町
- ◆派遣職員 上下水道局 職員 延べ28人（第1～4陣）
- ◆派遣期間 令和8年7月30日（木）～
- ◆活動内容 宇土市内：水道管の漏水調査等実施
嘉島町内：被災状況の調査

【応急給水統括】

- ◆派遣先 熊本県宇土市
- ◆派遣職員 上下水道局 職員 延べ4人（第1陣～2陣）
- ◆派遣期間 令和8年8月8日（土）～
- ◆活動内容 宇土市、上天草市、御船町等の応急給水活動の統括
（給水車の配置・運用指揮等）

復旧支援等活動（宇土市）



下水道管きょ被災調査等活動(8月14日時点)

【対策本部要員派遣】

- ◆派遣先 下水道対策本部（熊本県庁）
- ◆派遣職員 上下水道局 課長級職員 延べ4人（第1～4陣）
- ◆派遣期間 令和8年7月31日（金）～
- ◆活動内容 被害状況の把握、支援体制の構築、復旧計画等検討

【下水道管きょ被災調査】

- ◆派遣先 熊本県宇土市、八代市
- ◆派遣職員 上下水道局 職員 延べ24人（第1～4陣）
- ◆派遣期間 令和8年7月31日（金）～
- ◆活動内容 一次調査、二次調査の実施
 - ・一次調査：対象地区のマンホールを開け、目視による損傷状況調査
 - ・二次調査：一次調査の結果を踏まえ、TVカメラによる詳細調査

下水道(熊本県庁・宇土市・八代市)

